

雰囲気

世界の淵を止まることなく回り続ける蛍、それを追いかけて世界の中心を回る巨大な塔。その様は世界の外から俯瞰することができたなら、時計のように見えることだろう。

その成り立ちを知るものはいない。ただ大地があれば、人々はどこへでも歩いて行ける。ただ蛍が光をもたらせば、作物は実る。そして、塔さえ回ればどんなものでもカラクリに繋いで駆動する。とある技師が言った。「私の思索が自由である限り、私は身の回りにあるものだけで世界すらつくれるだろう」と。

世界概要

この世界は球体の中で完結している。そのふちには無数の「天蓋蛍」が張り付いて動き回っており、中でもハラータンと呼ばれる成体の蛍は、一定の軌道で周り続けており、この世界の夜はハラータンが海に沈むことによって訪れる。球体の中心からそびえる高い塔は光を、ハラータンを追いかけて回り続ける。

各地には不思議な機械部品があふれており、それを利用して様々な道具がつくられている。そういった「クアルツ」を作成したり、塔に張り付くように建設された建物を管理したりするのが技師と呼ばれる職人たちだ。

時間と天蓋蛍

ハラータンが世界のふちを一周する間が一日として数えられる。幼体の天蓋蛍は動き回るため、時間が測れない。

成体の天蓋蛍が死んで、次が育つまでの期間は蛍食(けいしょく)と呼ばれ、そのタイミングで暦はリセットされる。初めてその光が天蓋蛍によるものだと判明した蛍が死んで、次の成体の蛍の生きた期間を1蛍として、812蛍6年というふうに数える。

クアルツとハールツ

この世界の機械は、総じてクアルツと呼ばれる。

自立して駆動するクアルツはズラウ・クアルツと呼ばれ、なかでも人を襲うようなものはズコル・クアルツと呼ばれる。

この世界に散らばっている機械の構成要素になるパーツのことを、ハールツと呼ぶ。これらには分類がある。

原理素子:原理を司る。まったく理解不能な超常的な影響を持つ。

動力素子:塔から動力を受け取り、永遠に一定の駆動を続ける。負荷をかけすぎると他のすべての動力素子が止まってしまう。要するに大停電である。

反応素子:ある特定の条件で、一定のリアクションを返す。いわゆるセンサー。

イコラータ鉱とクロノス

クロノスと呼ばれる原理素子は、時を戻す能力を持っている。これは純度100%のイコラータと呼ばれる鉱物を真球に成形することによってつくられると言われているが、実質不可能だ。これを

模したものはクロノスレプリカと呼ばれ、一回使えば壊れてしまうが、すこし時を戻すことができる。

技師

技師たちは器用にハールツを組み合わせてさまざまな機能物をつくることができる。塔の周りに張り付いた建造物はたいていが技師の工房になっており、それらを管理するのも技師の仕事である。夜は仕事場が海に沈むので、仕事に熱中しすぎると一緒に沈む。
(この世界の人間に、「魔力」に相当する能力は備わっていない。「魔力」は運の良さとして解釈する。)

光守り

天蓋蛍が全員成体になってしまえば世界には夜が訪れなくなる。太古の昔は、「夜呼び」と呼ばれる儀式で遠くから不要になった物を投げて天蓋蛍を間引いていた。今日ではそれは光守りと呼ばれる専門の職業人によって行われる。彼らは天蓋蛍の光に焼かれて死んでしまわないように特殊な装備を身につけており、決死の覚悟で世界のふちに行く。
新人はまず夜の天蓋蛍を間引く。昼の天蓋蛍を間引くのは危険が伴うプロの仕事である。彼らは必要かつ危険を伴う仕事を行っているが、おおくの人からは「蛍殺し」と呼ばれさげすまれている。

地下の民

蛍を育てながら地下洞窟で暮らしている者たちがいるらしい…。

ハールツ図鑑(具体例)

蛍ノ歯車 (動力素子)

塔からのエネルギー供給により勝手に周り続ける歯車。

蛍追う板 (動力素子)

塔からのエネルギー供給により一方向に進み続ける細長い板。

風の制動 (反応素子)

風を受けると固定が外されて、回転できるようになる歯車。

血をもらう熱 (反応素子)

動物の血液に反応して発熱する素材。

金の盃 (原理素子)

入れた液体が常に一定の流れを続ける盃。エネルギーがどこから来るのかは不明で、少なくとも塔からの供給ではないことが発覚している。

からくりの心 (原理素子)

使用者に共鳴して精神を形造る。動力素子に組み込むのが難しく、一流の腕が必要。

フォースポータル (原理素子)

2対の球体。活性化している時、片方の動きをもう片方がトレースする。

ズコル・クアルツ-攻撃的機械図鑑(具体例)

一般鳥型

制御値合計:4

特殊能力:近接武器では攻撃が届かない。

破壊したとき得られるドロップ素材:スクラップ、「蛍ノ歯車」

レアドロップ:「からくりの心」1%

ドリル搭載自走機

制御値合計6

特殊能力:なし

ドロップ素材:スクラップ、「蛍ノ歯車」

レアドロップ:なし

弾丸搭載自走機

制御値合計:8

特殊能力:銃撃(実行力4以上で直接ダメージ2d3)

ドロップ素材:スクラップ、「蛍ノ歯車」、「散弾銃機構」

言語体系

zu=能動や強調を意味する

zi=古くは「い」の発音。受動を意味する

ua=否定を意見する。

ck=決定された、ルール通りのという意味

rau=動く、騒ぐなどの意

col=壊れる、無くなるなどの意

altz=利益、材料

artan=蛍のこと。天蓋蛍はハラータンと呼ばれる

hal=始まり、始祖、源流、神

halla=ハラー。古く信仰されていた神

ゲーム性

シナリオで手に入るハールツ(部品)を決めて、プレイヤーにその部品で何をつくるかを考えてもらうゲームが出来ます。プレイヤーの自由な発想を引き出すのが醍醐味です。

利用ガイドライン

この世界観はTRPGシナリオを創作する際、営利、非営利関わらずご利用いただけます。この世界観を用いてつくられたシナリオは、この世界観に関する二次創作とみなされます。配信等、不特定多数に視聴される環境においては、世界観のタイトルと作者を、視聴者の確認できる場所に記載していただきますようお願いします。